



木の香る 健康な ”すまい便り”



増刊号 -2012.1-



- ・ご挨拶
- ・伝統文化復元
- ・太陽光発電の仕組み
- ・イベント報告
- ・イベント情報
- ・節分の恵方巻

ご挨拶

謹賀新年



あけましておめでとうございます。
皆様には期待を込めて新年のご計画を進めておられることと思います。
昨年の大震災の発生には大変驚き、我が地域の安全に心をなでおろし、原発事故に文明のひずみを痛感いたしました。

政治、経済の混迷を注意深く観察しつつも、日々の公私にわたる活動が、何とか無事に維持させて頂き心より感謝しております。
昨年新装しました社屋で、社員一同新年を快適に迎えさせて頂いております。
今後とも皆様がお来場頂きやすい空間作り、社員・協力業者の仕事のしやすい環境を整え、皆様とのあたたかいご縁に恵まれますよう、はつらつと仕事に取り組んでまいります。
今年もどうぞよろしくご指導たまわりますよう宜しくお願い申し上げます。



徳矢住建株式会社
代表取締役 徳矢和士郎
社員・スタッフ一同



今年も恒例の伏見稲荷大社へ初詣に行ってみました！年始は寒かったですね・・・そんな中、稲荷山の中腹におられる



荒神峰まで社員スタッフ一同頑張って上りました。「今年は体力的に無理かも・・・」との弱音が聞こえたりするものの、全員無事に到着。社長のもと新年のお参りを済ませました。

- 今年のおみくじは大吉が続出！きっと良い年になるでしょう・・・♪
- 初詣の後は、奈良に戻って新年会です！冷えた体を、お鍋とお下がりの日本酒で温め、お腹も心も満足しました（笑）。
- 今年も社員スタッフ一同お客様の満足のために頑張っています！



工事現場

伝統文化復元 ～古き良きものが生き返る～

今回は、奈良市芝辻プラス町の正一位太田大明神の社務所整備です。地元の人に親しまれ古くからある神社です・・・
油阪の商店街がまだ活況だった頃、幼き日の私（現場担当：徳矢誠三）は、買い物に向かう



アフター

祖母に手を引かれて、よくこちらにお参りに連れて行ってもらったそうです。時は経ち、年の頃30に近付いた現在、ご縁があり、またこの場所に立ち寄らせて頂く機会を得ました。2年前に鳥居の修繕をさせて頂き・・・

傷みがひどい鳥居の柱部を新たにやり直し、組立てて色を塗りなおしました。 →



ビフォー

ビフォー



今回は、都市計画、道路の拡張でそれまでの建物の取壊しが進み、手付かずだった社務所の整備をさせて頂きました。建物が近接して立ち並んでいる

ため湿気がこもりやすく、社務所の建具が開けなかったり、隙間風が冷たく感じられ、木の腐敗も進んでいました。

それを柱の建入れ直しや朽ちた木製サッシの建付けをして断熱材も敷設。

板塀に弁柄（べんがら）を塗り、その色は和モダンを意識しました。

前からそこにある雰囲気大切に、社務所が生き返りました。



アフター

木の香る健康な住まい

徳矢住建 株式会社

お問い合わせは！
TEL (0742) 33-4389



徳矢住建株式会社

Tokuya

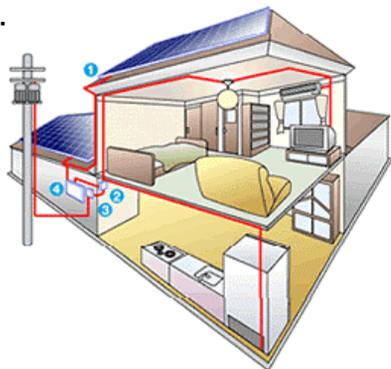
http://www.tokuyajyukuken.co.jp/

太陽光発電の仕組み

節電が叫ばれるこの冬・・・

太陽光発電に関心が高まっています。今回は「太陽光発電の仕組み」について説明します。

- ①太陽電池モジュール (屋根上)
- ②パワーコンディショナーと接続箱
- ③分電盤 (屋内)
- ④買電と売電メーター (屋外)



太陽の光エネルギーを吸収して電気に変える【1.太陽電池モジュール】で太陽の光から電気をつくり、太陽電池で発電した電気を、【2.パワーコンディショナー】と接続箱で集めて、実際に家庭で使用できる電力に変換します。

【3.分電盤】を通して家中に電気を送ります。発電が少ないときは、電力会社より電力を購入、発電量が多くて使いきれない時は電力会社へ売ることができます。

【4.買電メーター・売電メーター】の2つのメーターで自動的にその区別を行います。

太陽光で電気を作り、つくった電気は実際にご家庭で使用して、使いきれずに余った電気は電力会社が買い取ってくれます。

徳矢住建でも太陽光発電の相談受付中♪

イベント報告

11/29~12/25の約1ヶ月間、弊社「陽だまりの家」で開催されていた「ガラスアート作品展」が大盛況のうちに閉幕しました。

毎月、陽だまりの家で教室をされている先生と生徒さん達約30名での作品展でした。作品はひとつひとつ心がこもり、そしてディスプレイにも生徒さん達で考えてアイデアが盛り込まれ、本当に心温まる素敵な作品展でした。期間中たくさんの方にご来場いただき大成功でした！



この作品展によって先生と生徒さんの絆もさらに深まり、これからの技術アップの良い刺激となったようです。次回の作品展が今から楽しみですね♪

←ガラスアート鹿島先生と弊社社長先生と生徒の皆様、本当にお疲れ様でした～

イベント情報

ちりめん細工教室

ほっこり可愛い♪第2回目はおひな様です。

日時：2012年2月4日(土)

9:30~12:30

場所：徳矢住建(株) 内

会費：2000円



レザーアクセサリ教室

大人気！第3回目はレザーのネックレスです♪

日時：2012年2月18日(土)

10:00~12:00

場所：徳矢住建(株) 内

会費：2200円



お問い合わせ、お申し込みは、0120-81-4389

知恵

節分の丸かぶり寿司(恵方巻き)の由来

節分といえば「鬼は外！福は内！」と言いながらの豆まきを思い出しますが、「……」ひたすら無言で巻き寿司を食べる恵方巻きを取り入れる方が増えています。

恵方巻の由来は、元々は、江戸時代の末期から明治時代の初期頃にかけて関西の大阪の船場という地域の商人が商売繁盛を祈願して行われたのが始まりと言われています。

関西地方で行われていた恵方巻。現在では日本全国で食べられるようになっていますが、全国的に広まったのは1990年代の後半から2000年にかけてのことです。

日本全国に広まったきっかけは、大阪の道頓堀で恵方巻の販売促進のイベントが行われていたのをマスコミが取り上げた事によって関西に広がり、さらに、全国に広がっていったようです。

我が家の伝統行事として昔から恵方巻きに親しんでいる方もおられます(主に大阪を中心とした近畿地方)が、それ以外の場合は、ある日突然食卓に登場し、節分の主役の座を射止めるケースが多いようです。

理由のひとつに、家庭行事を仕切る主婦のハートをつかんでいるということ。太巻き1本を丸かじりするわけですから、もうそれだけで満腹。さらに邪気を祓うということで鯛が食卓にのぼる家庭も多く、献立が成立してしまいます。市販のものを購入する後ろめたさもなく、主婦にとっては嬉しい限り・・・これが全国的に広まった大きな理由かもしれません。



※ 耐震相談・耐震診断受付中 お気軽にご相談下さい

木の香る健康な住まい

徳矢住建 株式会社

お問い合わせは！

TEL (0742) 33-4389



Tokuyua 徳矢住建株式会社

http://www.tokuyajuken.co.jp/